

各 位

株式会社フージャース ホールディングス
株式会社フージャース コーポレーション
三菱地所レジデンス株式会社

～「本厚木南口地区第一種市街地再開発事業（施設名称：本厚木ミハラス）」内の分譲マンション～

「ザ・パークハウス 本厚木タワー」竣工

厚木市最高層タワーマンション コロナ禍においても販売堅調

株式会社フージャースホールディングスのグループ会社である株式会社フージャースコーポレーションと三菱地所レジデンス株式会社は、2021 年 2 月 15 日に、「本厚木駅南口地区第一種市街地再開発事業（施設名称：本厚木ミハラス）」内の分譲マンション「ザ・パークハウス 本厚木タワー」が竣工し、4 月 3 日に竣工式が執り行われましたので、お知らせします。

「ザ・パークハウス 本厚木タワー」は、小田急小田原線のロマンスカー停車駅、快速急行始発駅である「本厚木」駅駅前広場よりペデストリアンデッキで直結し、徒歩 1 分と高い利便性を誇ります。公共施設・商業施設・住宅の一体複合開発であり、2018 年 3 月に着工しました。

【「ザ・パークハウス 本厚木タワー」の特徴】

- (1) 公共施設・商業施設・住宅の一体複合開発「本厚木駅南口地区第一種市街地再開発事業」
- (2) 神奈川県央の中心拠点「本厚木」駅より徒歩 1 分の好立地。本厚木駅駅前広場からペデストリアンデッキで直結
- (3) 厚木市最高層タワーマンション。厚木市で初の「ザ・パークハウス」ブランド
- (4) タワーマンションの特性を生かした屋上デッキなど、充実した共用部



▲「ザ・パークハウス 本厚木タワー」外観

■「ザ・パークハウス 本厚木タワー」の特徴

【公共施設・商業施設・住宅の一体複合開発「本厚木駅南口地区第一種市街地再開発事業」】

1996年に厚木市が基本構想を策定、2005年に再開発準備組合が設立された「本厚木駅南口地区第一種市街地再開発事業」による複合開発。地上22階・地下2階建の建物を建設し、地下1階に市営自転車駐車を、1階～3階には公共施設・商業施設を配し、4階以上の住宅部分は分譲マンション「ザ・パークハウス 本厚木タワー」で構成されています。

【神奈川県央の中心拠点「本厚木」駅より徒歩1分の好立地。

駅前広場からペデストリアンデッキで直結

駅前広場を拡張し、歩道を拡幅して安全な歩行者用空間を確保するとともに、駅前と一般車乗降場を結ぶペデストリアンデッキを新設。「ザ・パークハウス 本厚木タワー」から小田急小田原線「本厚木」駅へは、駅前広場に直結するペデストリアンデッキを利用して徒歩1分。道路を渡ることなく安心して駅へ向かえます。



▲ペデストリアンデッキ



▲駅前広場

【厚木市最高層タワーマンション。厚木市で初の「ザ・パークハウス」ブランド】

厚木市内での「ザ・パークハウス」ブランド第一号にふさわしい、厚木市内最高層マンション。本厚木駅前の新たなシンボルとなるだけでなく、厚木市を代表するランドマークとして堂々たる景観を創出しています。



▲「ザ・パークハウス 本厚木タワー」外観（中央）

【タワーマンションの特性を生かした屋上デッキなど、充実した共用部】

「ザ・パークハウス 本厚木タワー」では、より暮らしのよろこびを感じていただけるよう、魅力ある共用部を用意しています。屋上デッキには雄大な眺望が広がり、オーナーズラウンジでは紀伊国屋書店協力のもとセレクトされた雑誌を設置。また、リモートワークに最適な「スタディーブース」も用意しています。Wi-fi も完備しており、プライベートなワークスペースとして利用が可能です。



▲屋上デッキ



▲オーナーズラウンジ



▲スタディーブース

■「本厚木駅南口地区第一種市街地再開発事業（施設名称：本厚木ミハラス）」について

「本厚木」駅南口地区に広がる約 8,000 m²もの土地に、人と車のスムーズな動線を確保する駅前広場の拡充整備と、公共施設・商業施設・住宅などの複合的な都市機能を備えた超高層タワーレジデンス再開発ビル建設事業。

■「ザ・パークハウス 本厚木タワー」販売状況

「ザ・パークハウス 本厚木タワー」は、2019 年 3 月より販売を開始。159 戸中 158 戸契約済（2021 年 4 月 13 日現在）。資料請求数 1,620 件、来場者数 710 件（2021 年 4 月 5 日現在）

【購入者の特徴】

- ・契約者の 7 割近くの方の従前の居住地は厚木市内で、駅徒歩 10 分圏内からも多く、ほぼ足元からの購入者となりました。
- ・主な購入年齢層は、40 代、50 代の方がメインで、家族数は 2 人世帯が一番多く、次いで 1 人世帯という結果になりました。
- ・職業は、会社員が最多ですが、会社経営者、医療関係者が多いのも特徴です。
- ・購入目的は、自己居住用が 8 割近くを占め、次いでセカンドハウス利用、親族居住用、投資用という順になっています。
- ・持ち家率も全体の半数強を占め、二次取得者の買い増し率の高さも目立ちました。

コロナ禍においても、建物が完成したことで、実際の部屋を見ることができたこと、リモートワークの普及で都心勤務でもエリアにこだわらなくてよかったこと、さらに駅前広場からのペデストリアンデッキ直結という利便性の高さと、本厚木が「借りて住みたい街ランキング」第 1 位※をとったことも加わり、将来的な資産性も見込めると判断されるなど、販売活動は堅調に進みました。

※「2021 年 LIFULL HOME' S 住みたい街ランキング」で「本厚木」は「借りて住みたい街」第 1 位、「買って住みたい街」第 3 位。

■「ザ・パークハウス 本厚木タワー」物件概要

所在地	神奈川県厚木市旭町1丁目380番（地番）
交通	小田急小田原線「本厚木」駅（南口）よりステーションエントランスまで徒歩1分 ※ 駅前広場および駅前広場からマンションエントランスをつなぐペDESTロリアンデッキ利用 供用開始月：2021年4月
敷地面積	2,367.28㎡
建ぺい率	80%
容積率	700%
建築面積	1,877.27㎡
延床面積	24,459.20㎡
容積対象面積	16,565.62㎡
構造・規模	鉄筋コンクリート造（一部鉄骨造）地上22階地下2階 ※制震構造
総戸数	163戸（権利者住戸4戸含む）、他に事務所・事業協力者店舗・厚木市営自転車駐車場[地下]
販売戸数	159戸
専有面積	55.20㎡～113.49㎡
間取り	2LDK～3LDK
竣工時期	2021年2月15日
引渡時期	2021年3月31日
売主・販売提携（代理）	三菱地所レジデンス株式会社 株式会社フージャース コーポレーション
設計・監理	株式会社アール・アイ・エー
施工	株式会社フジタ・株式会社小島組 建設共同企業体

以上

